

### 三条市の課題（三条市総合計画より）

#### ✓ 深刻な慢性的看護職員不足

人口10万人当たりの看護職員数において、新潟県は全国で下位。  
その県内において、県央地域は7圏域中で最下位。

#### ✓ 若年層を中心とした人口流出

高校卒業後の進学等のため、若年層の25%超が市外へ転出。  
転出した者は、その地で就職するケースが多く、ほとんど戻って来ない。

更なる看護職員  
不足の懸念

県央基幹病院  
の開院

課題解決に向けた対応策

地域医療を担う人材の  
供給基盤体制の確立

魅力ある高等教育環境  
の整備

三条市の想いとして・・・

地域に愛着を持ち、地域で生活し続けていく意志のある若者が中心となって、地域医療を守り続けてほしい。

2つの対応策を実現

### 看護系高等教育機関を整備

- 安定的に看護職員を供給する基盤を確立し、市民の安心・安全の土台となるべき地域医療を将来にわたって堅持
- 地域で学び、地域の病院において従事することで、若年層の転出を抑制